

草潤中支援で 30万円を寄付

ぎふしん記念財団

ぎふしん記念財団(住田



目録を受けた浅野章子会長
(左から2人目)と石樽千恵校
長(同3人目) 岐阜市金宝
町、草潤中学校

裕綱理事長)は、岐阜市金宝町の草潤中学校の教育を支援しようと、同校の職員や保護者でつくる「草潤中学校サポーターズ」に、「新たな学び応援資金」として30万円を寄付した。

寄付は4年連続。同校で贈呈式があり、岐阜信用金庫の大野孝一地方創生部長が「一人一人に光を当て、みんなが主人公になれるような学校運営をしている。今後も応援していきたい」とあいさつ。サポーターズの浅野章子会長と石樽千恵校長が目録を手渡した。石樽校長は「子どもたちがやりたいことを実現するため大変ありがたい」と感謝を述べた。

同校では「総合的な学習の時間」の活動費などに充てる。
(玉田健太)